

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について

<参考資料>
 2024年6月7日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度(Bq/L)】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井運転状況
2015. 11. 12(木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16(月)	/	8.4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2024. 5. 2(木)	23	/	※3	/	6.0	/	16	/	91	190	190	/	汲み上げ中
2024. 5. 6(月)	/	38	/	88	/	13	/	58	/	180	/	120	汲み上げ中
2024. 5. 9(木)	21	/	※3	/	3.5	/	21	/	87	190	200	/	汲み上げ中
2024. 5. 13(月)	/	45	/	88	/	13	/	62	/	190	/	130	汲み上げ中
2024. 5. 16(木)	18	/	※3	/	3.6	/	17	/	90	180	190	/	汲み上げ中
2024. 5. 20(月)	/	42	/	90	/	12	/	53	/	180	/	130	汲み上げ中
2024. 5. 23(木) ① ※1	21	42	85 ※4	90	3.7	12	16	53	81	190	200	130	汲み上げ中
2024. 5. 27(月) ② ※2	21	40	85	97	3.7	10	16	59	81	170	200	130	汲み上げ中
トリチウム上昇傾向評価用 ③	21	40	85	97	3.7	10	16	59	81	970	200	130	

※1 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 2、No. 4、No. 6、No. 8、No. 12) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※2 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 1、No. 3、No. 5、No. 7、No. 9、No. 11) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※3 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※4 今回の評価期間においてサンプリングが実施できなかったため、至近の分析結果を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
汲み上げ比率 ④ ※A	0.4419	0.2265	0.0000	0.1270	0.0009	0.0252	0.0231	0.0707	0.0574	0.0027	0.0034	0.0211	1.0000

※A No. 1～12: 5/26(日)～5/27(月)の汲み上げ実績をもとに算出している。表記は小数点第五位を四捨五入した値。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度(Bq/L))】

	各揚水井の評価値												一時貯留タンク内 トリチウム濃度
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	
2024. 5. 20(月) ※B	8.0	9.2	0.0	11.0	0.0	0.3	0.4	3.8	5.1	0.7	0.3	3.1	42.0
2024. 5. 23(木) ①×④	9.3	9.5	0.0	11.4	0.0	0.3	0.4	3.7	4.6	0.5	0.7	2.7	43.2
2024. 5. 27(月) ②×④	9.3	9.1	0.0	12.3	0.0	0.3	0.4	4.2	4.6	0.5	0.7	2.7	44.0
トリチウム上昇傾向評価用 ③×④ ※C	9.3	9.1	0.0	12.3	0.0	0.3	0.4	4.2	4.6	2.6	0.7	2.7	46.2

※B 参考 (前回評価結果)

※C 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、No. 10において、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続したことを仮定し、トリチウム濃度を評価したものの。